子育て どうすればいいの？

「LD・ADHD・ASD（自閉スペクトラム症）等」支援を必要とする
子どもたちに正しい理解と適切な関わりを！

このような 気になる行動はありませんか？

何度書いても文字が覚えられない。

簡単な計算でも時間がかかる。

聞いたことをすぐに忘れてしまう。

よく忘れ物をしてしまう。
大切な物をすぐなくしてしまう。

ほんの少しの時間も、じっとしていられない

話が終わるのを待てずにしゃべる。
人の話に割り込んでしまう。

友達の気持ちやおもいがわからない。

自分のおもいが通らないとかんしゃくをおこしてしまう。

予定が急に変わると、混乱してしまう。

同じことを何度も繰り返し聞く。
決まった行動や考えに強くこだわる。

早めに　気軽に　相談を！

表紙のような気になる行動があった時、こんな対応していませんか？

いらいらする

早くしなさい。
いつまでかかるのよ！

欠点ばかりを指摘する

じっとしてなさい。
落ち着きのない子だ！

子どもの責任にする

あなたはどうしてできないの！
ほかの子はみんなできているのよ！

どなる・手がでる

何度言ったらわかるんだ！
ダメな子だ！

**自分に自信がなくなり、
自分をダメな人間だと思いこんでしまう……。
その結果、不登校や問題行動に
つながってしまうこともあります。**

子どもの心の中を、そっとみてみましょう

がんばってやっているのに
なぜかできないんだ。

もっと僕（私）のこと
わかってほしいよ。

そんなに速くできないよ。
時間がかかるんだ。

友達の言っていることや思っている
ことがよくわからないよ。

頭ごなしに言われるとカッとするよ。
怒られるのはもういやだ。

急に予定を変えないで。
すごく不安になるよ。

みんなから
ほめられたいよ。

子どもたちを正しく理解していくことが大切ですね。

**“気になる行動”は
怠けているわけでもなく、やる気がないわけでもありません。
LD･ADHD･ASD（自閉スペクトラム症）等に起因する可能性があります。**

LDとは（学習障害）

学習を進めるうえでの基礎となる「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示します。

ADHDとは（注意欠如／多動性障害）

気が散りやすい、必要な物をよくなくすなどの注意集中の難しさや、なんとなくそわそわする、席を離れる、話しすぎるなどの多動性、考えないで行動する、順番をまてない、ちょっかいをだすなどの衝動性が日常的に見られます。

ASDとは（自閉スペクトラム症）

人の気持ちを汲み取ることや人と協調して行動することができにくく、友達関係を作ることが難しい場合があります。また表情や手振りなどを使って相手にわかるように話すことが苦手であったり、こだわりが強く、集団行動が不得意な場合もあります。

早期から適切なかかわりを！

周囲の環境や人のかかわり方で子どもの様子が
大きく変わり、状態が改善することが期待されます。
より早期からの支援は、効果も大きくなります。

子どもの「困り」を知ったその日から、できることをはじめてみましょう。

たとえば、このように子どもと接するといいですね。

- 大切なことを言う前に「これから大事な話を2つするよ。」など、話の前に注意を促す。
- 伝えたいことは、短く具体的にする。
- 話をする時は、静かな環境の中でする。
- 「聞く」時には、どうするのかといったルールを決める。
- 大事なことは、絵や文字であらわす。
- 「また、人の話を聞いていないね。」というより、「わたしの顔をみようね。」という言い方にかえる。
- 聞いて覚えるほうが得意、見て覚えるほうが得意など、子どもの得意な学習スタイルを探ってみる。
- 気持ちを言葉にして伝えることの大切さを教える。
- なくしやすい物に目印をつける。
- 物を片づける場所が、ひと目でわかるようにしておく。

「～できない」ところに注目するのではなく、「～できる」ということを実感させ、本人に自信を持たせることが大切です。

でも一人で悩まないで、まずは地域の学校・幼稚園・保育園(所)、認定こども園等にご相談下さい。

学校等以外にも京都市には保護者の方々が相談できる専門機関があります。
“早めに” “気軽に” 相談してみましょう。

京都市内の相談機関

京都市では、保護者の皆さんが相談できる、次のような専門機関があります。

就学前　京都市子育て支援総合センター　こどもみらい館

休館日／火曜日（祝日の場合は開館、翌平日休館）・年末年始（12月28日～1月4日）
場　所／中京区間之町通竹屋町下る楠町601番地の1

乳幼児の子育てについて対面で相談に応じます。

対面相談 公認心理師等の専門家が相談に応じます。
予約電話／**254-8993**
（午前9時～午後5時休館日を除く）

健康相談 専門医や言語聴覚士が相談に応じます。
Web予約／こどもみらい館WEBサイトをご確認ください。→

就学前・小・中・高校生

京都市児童福祉センター（児童相談所・発達相談所）

場所／中京区壬生東高田町1-20

子どもの心やからだの成長、発達のことなど、子どもに関するいろいろな相談に応じます。その子どもにとって「今、何が一番大切か」を専門的な立場からともに考え、子どもへのよりよい支援方法の提案や、利用いただけるサービスの紹介などを行う児童福祉の総合機関です。

所管区域／北・上京・左京・中京・東山・山科・下京・右京・西京区
電話番号／**950-0748**（総合受付）

京都市第二児童福祉センター（第二児童相談所・発達相談部門）

場所／伏見区深草加賀屋敷町24-26

所管区域／南・伏見区
電話番号／**612-2727**（総合受付）

相談時間／月～金曜日　午前8時30分～午後5時（祝日・年末年始は休み）

就学前・小・中・高校生　各区役所・支所 子どもはぐくみ室

場　所／各区役所・支所の保健福祉センター

0歳から概ね18歳までの子ども、妊娠から出産、育児・子育てに関する総合案内窓口として、ニーズに「気づき」、必要な支援に「つなぐ」等、全ての職員が「子育て支援コンシェルジュ」として取り組んでいます。地域の子育てに関するイベント等の情報発信、利用可能な子育て支援サービスの紹介、不妊治療、子どもやひとり親に係る医療費助成制度の案内、様々な子育てに関する悩みへの相談支援、児童相談所等の関係機関との連携等を通じて、問題解決へ向けて切れ目なく支援します。

お電話はまずはお住まいの各区役所・支所の子どもはぐくみ室へ　相談時間／月～金曜日　午前9時～午後5時（祝日・年末年始は休み）

就学前・小・中・高校生　総合育成支援教育相談センター（育（はぐくみ）　支援センター）

場　所／総合支援学校内に設置

子どもの発達についての様々な悩みをお持ちの保護者を対象に就学や教育などの相談に応じます。

北総合支援学校 育 支援センター	**TEL.431-6636**	白河総合支援学校 育 支援センター	**TEL.771-5510**
北総合支援学校中央分校 育 支援センター	**TEL.708-3883**	東山総合支援学校 育 支援センター	**TEL.561-3373**
東総合支援学校 育 支援センター	**TEL.594-6501**	鳴滝総合支援学校 育 支援センター	**TEL.461-3221**
西総合支援学校 育 支援センター	**TEL.332-4275**	桃陽総合支援学校 育 支援センター	**TEL.641-2634**
呉竹総合支援学校 育 支援センター	**TEL.601-9104**		

相談時間／月～金曜日　午前9時30分～午後4時30分（祝日・年末年始・お盆前後は休み）

小・中・高校生　京都市教育相談総合センター（こども相談センターパトナ）

休館日／第2・4水曜、第4日曜・祝日・年末年始
場　所／中京区姉小路通東洞院東入曇華院前町706-3

カウンセリングセンター

子どもの心のケアを要すると思われる気がかりな点や保護者の子育ての不安などの相談に応じます。

電話番号／**254-1108**（来所相談のみの予約制です）
相談時間／月・火・木・金曜日/午前10時～午後9時
第1・3・5水曜日/午前10時～午後5時
土曜日/午前　9時～午後5時
日曜日/午前10時～午後5時
（第2・4水曜、第4日曜・祝日・年末年始は休み）

※日曜日は日曜不登校相談を実施しており、継続的な面談相談は行っておりません。
（日曜不登校相談は「こども相談総合案内」で受け付けています。）

こども相談総合案内

相談内容に応じて適切な相談機関を案内する窓口です。

電話番号／**254-8107**
案内時間／月・火・木・金曜日/午前10時～午後8時30分
水・土・日曜日/午前10時～午後4時30分
（第4日曜日・祝日・年末年始は休み）

就学前・小・中・高校生

電話専用相談　障害にかかわる子どもの教育 電話相談

子どもの発達・障害にかかわる教育や支援の方法、就学のことなどについての相談に応じます。

電話番号／**254-1155**
相談時間／月・火・木・金曜日／（祝日・年末年始・夏季学校閉鎖日及びその前後は休み）
午前10時～午後5時（正午～午後1時を除く）

親と子のこころのほっとライン

子育ての悩み、友人関係や身体に関する悩みなど、様々な悩みに直面しながら、身近に相談できる相手がいない「親」や「子ども」からの幅広い相談に応じます。

電話番号／**801-1177**
相談時間／午前9時～午後4時30分（火曜日（祝日の場合は翌平日）及び年末年始を除く）

高校生まで　電話専用相談　こども相談24時間ホットライン

電話番号／**#7333**（ダイヤル回線、IP電話の場合は**351-7834**）
相談時間／年中無休・24時間対応

子どもや子育てに関する悩み全般についての相談電話です。

親子のための相談LINE

子育てや親子間の悩みごとなどの相談を受け付けています。
相談時間／月～金曜日　午前10時～午後8時（祝日・年末年始を除く）

※LINEアプリを取得後、二次元コードを読み取り、「友だち追加」を選択してください。

発　行　京都市教育委員会指導部総合育成支援課　075-352-2285
ホームページ　https://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/category/179-6-0-0-0-0-0-0-0-0.html

※この印刷物が不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へ！

京都はぐくみ憲章

発行06.04